

社会資本整備総合交付金

鉄道を中心とした総合交通体系の構築による持続可能な都市づくり

事後評価資料

平成29年 10月

仙台市



計画の名称	鉄道を中心とした総合交通体系の構築による持続可能な都市づくり		
計画の期間	平成25年度から平成28年度(4年間)	交付対象	仙台市
計画の目標			

鉄道と連携した道路ネットワークの形成や交通結節機能の強化を図ることで、公共交通を中心とした総合交通体系を構築し、環境にやさしい持続可能な都市を形成する。

計画の成果目標（定量的指標）

自動車利用から鉄道、バス等の公共交通利用へ転換を図り、自動車のCO2排出量を削減する。

定量的指標の定義及び算定式	CO2排出量の算出 = 転換交通量 × 移動距離 × CO2排出原単位			定量的指標の現況値及び目標値			備考
	当初現況値 (H25当初)	中間目標値	最終目標値 (H28末)				
	0トン	-	38トン	※1日あたり38トンの削減			

全体事業費	合計 (A+B+C)	7,221 百万円	A	5,609 百万円	B	0 百万円	C	1,612 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	22.3%
-------	---------------	--------------	---	--------------	---	----------	---	--------------	---------------------------	-------

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
本市独自に実施	平成29年度
	公表の方法
	仙台市ホームページにて公表

1 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業

A 基幹事業											全体事業費 (百万円)	備考					
番号	事業 種別	地域 種別	交付 団体	直接 間接	事業 主体	道路 種別	省略 工種	率 (基本)	要素事業名	事業内容 (延長・面積等)			市町村名	事業実施期間(年度)			
												H25	H26	H27	H28		
A1	道路	一般	仙台市	直接	仙台市	市町村道	改築	0.55	(市)川内旗立線(動物公園駅周辺工区)	L=0.5km	仙台市					1,910	
A2	道路	一般	仙台市	直接	仙台市	市町村道	改築	0.55	(市)川内旗立線(ひより台工区)	L=1.0km	仙台市					835	
A3	道路	一般	仙台市	直接	仙台市	市町村道	改築	0.55	(市)南町通1号線(仙台駅西口駅前広場工区)	A=22,300㎡	仙台市					1,235	
A4	街路	一般	仙台市	直接	仙台市	S街路	改築	0.55	(都)宮沢根白石線(南鍛冶町工区)	L=0.7km	仙台市					392	
A5	街路	一般	仙台市	直接	仙台市	S街路	改築	0.55	(都)長町八木山線(西の平工区)	L=0.9km	仙台市					564	
A6	街路	一般	仙台市	直接	仙台市	S街路	改築	0.55	(都)長町八木山線(土手内工区)	L=1.0km	仙台市					0	
A7	街路	一般	仙台市	直接	仙台市	S街路	改築	0.55	(都)郡山折立線(鉤取工区)	L=1.7km	仙台市					79	
A8	街路	一般	仙台市	直接	仙台市	S街路	改築	0.55	(都)薬師堂駅前線	A=6,100㎡	仙台市					308	
A9	街路	一般	仙台市	直接	仙台市	S街路	改築	0.55	(都)狐小路尼寺線(元茶畑工区)	L=0.8km	仙台市					132	
A10	街路	一般	仙台市	直接	仙台市	S街路	改築	0.55	(都)狐小路尼寺線(大和町工区)	L=0.4km	仙台市					155	
合計																5,609	

B 関連社会資本整備事業											全体事業費 (百万円)	備考					
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業 者	省略 工種	率 (基本)	要素事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名			事業実施期間(年度)				
												H25	H26	H27	H28		
合計																0	

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考

C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業主体	省略工種	率(基本)	要素事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考
											H25	H26	H27	H28			
C1	施設整備	一般	仙台市	間接	鉄道事業者	公共交通(鉄道・軌道)	0.55	仙台駅東西連絡自由通路再整備事業	自由通路再整備	仙台市						1,280	
C2	公共交通	一般	仙台市	直接	仙台市	公共交通(バス等)	0.55	乗合バス再編事業	バス再編に関する計画策定	仙台市						9	
C3	公共交通	一般	仙台市	直接	仙台市	公共交通(バス等)	0.55	モビリティマネジメント事業	モビリティマネジメントの実施	仙台市						16	
C4	公共交通	一般	仙台市	直接	仙台市	公共交通(バス等)	0.55	生活交通に関する計画策定業務	生活交通に関する計画策定	仙台市						0	
C5	公共交通	一般	仙台市	直接	仙台市	公共交通(バス等)	0.55	TDM推進事業	P&Rの推進PR等	仙台市						1	
C6	公共交通	一般	仙台市	直接	仙台市	計画・調査	0.55	新バリアフリー基本構想策定事業	バリアフリー基本構想の策定	仙台市						0	
C7	公共交通	一般	仙台市	直接	仙台市	計画・調査	0.55	駐車場施設検討調査	検討調査	仙台市						5	
C8	公共交通	一般	仙台市	直接	仙台市	計画・調査	0.55	仙台駅周辺帰宅困難者避難経路検討調査	避難経路検討調査	仙台市						1	
C9	公共交通	一般	仙台市	直接	仙台市	計画・調査	0.55	道路交通等現況調査	現況調査	仙台市						15	
C10	施設整備	一般	仙台市	直接	仙台市	計画・調査	0.55	案内誘導サイン設置業務	案内誘導サイン設置	仙台市						216	
C11	公共交通	一般	仙台市	直接	仙台市	計画・調査	0.55	せんだい都市交通プラン推進調査	せんだい都市交通プランの推進	仙台市						50	
C12	公共交通	一般	仙台市	直接	仙台市	計画・調査	0.55	泉中央駅周辺地区交通結節機能調査	調査	仙台市						6	
C13	施設整備	一般	仙台市	直接	仙台市	自転車	0.55	コミュニティサイクル支援事業	コミュニティサイクルの支援事業	仙台市						12	
											合計					1,612	
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考	
C1	(市)南町通1号線(仙台駅西口駅前広場工区)の駅前広場再整備(A3)とあわせて実施することにより、仙台駅東西の連絡機能及び仙台駅の乗り継ぎ機能の強化を図る。																
C2	地下鉄東西線開業(H27予定)に合わせたバス網の再編計画を策定し、公共交通の活性化を図る。																
C3	モビリティマネジメント施策(自動車から公共交通へと自発的な転換を促すコミュニケーション)を中心とした施策)を実施することにより、公共交通の活性化を図る。																
C4	公共交通の利便性の低い地域における生活交通のあり方についての計画を策定し、公共交通空白地域等における移動の足の確保を図る。																
C5	P&Rの推進PR等のTDM施策を実施することにより、公共交通の活性化を図る。																
C6	鉄道駅を中心とした地区のバリアフリー基本構想を策定し、公共交通の利用促進を図る。																
C7	駅周辺における適正な駐車場のあり方及びその実現に向けた施策を検討し、公共交通の利用促進を図る。																
C8	非常時における交通ターミナル駅周辺の帰宅困難者対策を推進し、災害時に強い総合交通体系を構築する。																
C9	道路ネットワーク上の主要交差点等における交通現況調査を実施することにより、公共交通を中心とした総合交通体系の構築を推進する。																
C10	駅及び周辺施設を案内するサインを設置し、駅と周辺施設のアクセス強化を図る。																
C11	公共交通の利便性向上に関する取り組みなど、より実効性のある交通施策を戦略的に展開していく都市交通プランを推進することにより、暮らしやすくにぎわいのあるまちづくりを進める。																
C12	泉中央駅周辺について交通機能結節の強化を図るために現況調査を実施する。																
C13	コミュニティサイクルの利便性を向上させることにより、都心部のより快適な交通環境の形成を目指すとともに、CO2削減、中心市街地の活性化、安全な自転車利用促進、市民の健康増進にも寄与する。																

2 事業の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		地下鉄へのアクセス道路整備により、公共交通機関の利用促進につながり、自動車のCO2排出量の削減に寄与できた。			
II 定量的指標の達成状況	指標 (CO2の排出量)	最終目標値	38トン	目標値と実績値 に差が出た要因	地下鉄東西線へのアクセス道路や駅前広場の整備は計画の期間内に完了したが、平成28年度末時点の東西線の利用者数と目標値を算出した際に想定した利用者数に差が生じたため。
		最終実績値	29トン		
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況（必要に応じて記述）		アクセス道路の整備により走行時間が大幅に短縮された。			

3 特記事項（今後の方針等）

- ・ 今後も引き続き、パークアンドライドやモビリティーマネジメント等の公共交通利用促進の取組みを行う。

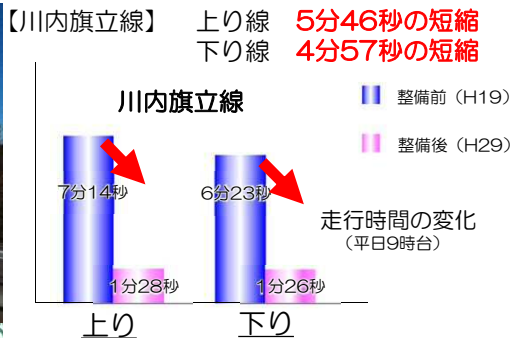
鉄道を中心とした総合交通体系の構築による持続可能な都市づくり

A 計画目標

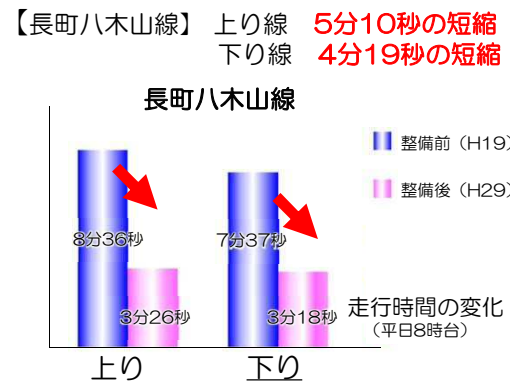
鉄道と連携した道路ネットワークの形成や交通結節機能の強化を図ることで、公共交通を中心とした総合交通体系を構築し、環境にやさしい持続可能な都市を形成する。

A 整備内容と整備効果

走行時間が大幅に短縮



走行時間が大幅に短縮



長町八木山線 (動物公園駅アクセス)



動物公園駅

バスやパークアンドライドで駅への結節が快適に



薬師堂駅

アクセス道路・駅前広場の整備により、地下鉄東西線等の公共交通機関への転換

ひと・まち・環境にやさしい公共交通の実現 (公共交通へのモーダルシフト)



地下鉄東西線の開通

走行時間が大幅に短縮



郡山折立線 (動物公園駅アクセス)

